

理 事 会 議 事 録

第159回公立大学法人宮城大学 理 事 会（令和2年3月定例会）	
開催日時	令和2年3月25日（水）15時00分～17時45分
開催場所	大和キャンパス本部棟4階 応接会議室
出席者	川上理事長，正木副理事長，川村理事（教育，学術情報，国際交流担当），風見理事（研究，産学地域連携担当），武田理事（学生支援担当），西條理事（総務・人事労務担当），工藤理事（財務・施設担当） 《理事会構成員7名中7名出席》 鈴木監事，柴田監事
欠席者	なし
事務局	寺嶋事務局長，川越次長兼総務課長，伊東財務課長，菅原企画・入試課長，佐藤学務課長，阿部学術情報室長，高橋太白事務室長，横田地域連携センター副センター長，進藤総務GL
議事概要	1 理事会議事録 （1）第158回理事会議事録の確認について 議事録原案に対する意見を求めたところ，異議がなく，原案のとおりとすることが確認された。 （2）第159回理事会議事録署名人について 今回理事会の議事録署名人として，議長のほか西條理事及び工藤理事を指名した。 2 議 事 （1）審議事項 議案1 令和2年度公立大学法人宮城大学年度計画について 令和2年度公立大学法人宮城大学年度計画について，正木副理事長から説明があり，この計画を諮ったところ，異議なく原案のとおり承認され，宮城県知事へ提出することになった。 議案2 令和2年度当初予算について 令和2年度当初予算について，工藤理事から収支，目的積立金，新規事業等について説明があり，この予算を諮ったところ，異議なく原案のとおり承認された。 議案3 公立大学法人宮城大学業務方法書の一部改正について 地方独立行政法人法の一部改正により，役員等は，法人に対して損害を賠償する責任を負うこととされ，一定の要件を満たした場合に賠償責任額から県条例で定める額を控除して得た額を限度として賠償責任を免除することができる旨を業務方法書において定めることができるとされたことから，当該免除に関する取扱いを定めるため，「公立大学法人宮城大学業務方法書」の一部改正を行うことについて，西條理事から説明があり，この一部改正について諮ったところ，異議なく原案のとおり承認された。 議案4 公立大学法人宮城大学就業規則の一部改正について 県に準拠して男性職員の育児参加休暇等の特別休暇を追加するため，「公立大学法人

宮城大学就業規則」の一部改正を行うことについて、西條理事から説明があり、この一部改正を諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。

議案5 公立大学法人宮城大学賃金規程の一部改正について

職員の出向に伴い、仙台市以外の地域に在勤することになることから、新たな地域の支給割合を追加するため、「公立大学法人宮城大学賃金規程」の一部改正を行うことについて、西條理事から説明があり、この一部改正を諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。

議案6 公立大学法人宮城大学職員の育児休業、介護休業に関する規程について

「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」の内容に合わせるため、「公立大学法人宮城大学職員の育児休業、介護休業に関する規程」の一部改正を行うことについて、西條理事から説明があり、この一部改正について諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。

議案7 高等教育の修学支援新制度の実施に伴う規程の制定及び改正について

「大学等の修学の支援に関する法律」が令和2年4月1日より施行されることにより、授業料等減免を実施するため、「大学等の修学の支援に関する法律に基づく宮城大学学生納付金の減免に関する規程」、「宮城大学授業料の納付期日の特例に関する規程」、「令和2年度における宮城大学授業料の減免等の特例に関する規程」を新たに制定し、「宮城大学学生納付金規程」、「宮城大学学生納付金の減免等に関する規程」の一部改正を行うことについて、武田理事から説明があり、この規程の制定及び一部改正を諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。

議案8 公立大学法人宮城大学研究倫理審査規程の一部改正について

研究倫理専門委員会の委員の構成の見直し、研究倫理申請書様式の記載内容を整理するため、「公立大学法人宮城大学研究倫理審査規程」を一部改正することについて、風見理事から説明があり、この一部改正について諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。

議案9 公立大学法人宮城大学遺伝子組換え実験安全管理規程の一部改正について

遺伝子組換え生物等の受入等について、申請様式等の記載内容を整理し、研究機関との手続きを円滑に行うため、「公立大学法人宮城大学遺伝子組換え実験安全管理規程」の一部改正を行うことについて、風間理事から説明があり、この一部改正について諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。

議案10 公立大学法人宮城大学動物実験等規程の一部改正について

文部科学省「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」に基づく第三者による外部検証を行うため、「公立大学法人宮城大学動物実験等規程」の一部改正を行うことについて、風間理事から説明があり、この一部改正を諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。

議案11 アドミッション・ポリシー（学群及び看護学研究科）の一部改正について

「2021年度宮城大学入学者選抜の変更について」を踏まえ、学群の大学入試センター試験から大学入学共通テストへの変更、選抜区分の名称変更、各選抜区分における一部選考内容等の見直し、看護学研究科（博士前期課程）入学者選抜の試験科目変更のため、アドミッション・ポリシーの一部改正を行うことについて、川村理事から説明があり、この一部改正を諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。

議案12 教員人事（採用）について

人事委員会による選考の結果、令和2年度に食産業学群教授として〇〇〇〇氏、准教授として〇〇〇〇氏、事業構想学群教授として〇〇〇〇氏を採用する人事及び看護学群助教の配置換えについて、西條理事から説明があり、この教員人事について諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。

議案13 教員人事（昇任）について

人事委員会による昇任選考の結果、看護学群助教1名を講師、食産業学群准教授を教授に昇任させることについて、西條理事から説明があり、この教員人事を諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。

議案14 看護学群・事業構想学群人事計画書（採用）について

看護学群所属で精神看護学を専攻する助教1名を令和2年8月1日、事業構想学群所属で経営学、経営戦略論を専攻する教授又は准教授1名を令和2年10月1日又は令和3年4月1日、地域政策、防災計画、地域フィールドワークを専攻する講師又は助教1名を令和2年10月1日に採用する人事計画について、西條理事から説明があり、この人事計画書を諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。

議案15 令和2年度特任教員及び非常勤講師の変更・追加による任用計画額の変更について

第155回理事会（令和元年11月定例会）で承認を得ていた特任教員及び非常勤講師任用計画に変更・追加があり、任用計画額に変更があることについて、西條理事から説明があり、この任用計画額の変更について諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。

議案16 事務局長等の採用について

「公立大学法人宮城大学事務局長等の職に宮城県退職者を任用する場合の就業条件の特例に関する規程」に基づき、本学の職員として採用又定年延長する3名について、西條理事から説明があり、この採用について諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。

議案17 事務職員の出向の発令について

「公立大学法人宮城大学職員の出向に関する規程」に基づき、一般社団法人公立大学協会へ事務職員を出向させるための発令について、西條理事から説明があり、この発令について諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。

議案18 令和元年度優良職員表彰受賞者について

ネクストリーダーズ基金の創設、大学ウェブサイト全面リニューアル、新たな授業評価アンケートシステムの導入・構築に取り組んだ職員4名を事務局職員表彰要綱に基づき、優良職員表彰の候補者として選考委員会で決定し、表彰することについて、正木副理事長から説明があり、この表彰を諮ったところ、異議なく原案のとおり承認された。

（2） 報告事項

報告1 公立大学法人宮城大学第3期中期計画（原案）について

正木副理事長から、本学の第3期中期計画の原案についての報告があった。

報告2 宮城大学に対する大学評価（認証評価）結果について

正木副理事長から、公益財団法人大学基準協会から令和元年度大学評価の結果があり、本学が協会の大学基準に適合していると認定されたことの報告があった。

報告3 令和元年度内部監査報告について

正木副理事長から、令和元年度に実施した内部監査の結果についての報告があった。

報告4 令和元年度第3四半期財務報告について

工藤理事から、令和元年度第3四半期の予算の執行状況についての報告があった。

報告5 令和2年度入学者選抜試験の実施状況について

川村理事から、令和2年度入学者選抜試験の実施状況の報告があった。

報告6 本学における新型コロナウイルス感染症対策について

西條理事から、新型コロナウイルス感染症に対する本学の取り組みについての報告があった。

以 上

公立大学法人宮城大学第159回理事会の議事の経過及びその結果を明確にするため本議事録を作成し、議長のほか議事録署名委員がこれに記名押印する。

令和2年4月22日

公立大学法人宮城大学理事会 議 長 川 上 伸 昭

同 理 事 西 條 力

同 理 事 工 藤 和 浩